

新任民生児童委員のご紹介 (敬称略)



かなだ しんいち
金田 新一
(宮本・仮宿・多々良・米山)



やまもと よしこ
山本 ヨシ子
(源場)

2名の新しい民生児童委員が厚生労働大臣より委嘱されました。地域住民の身近な相談役として、ご尽力いただきます。よろしくお願ひいたします。

退任民生児童委員へ感謝状贈呈

源場地区担当の民生児童委員として3期7年にわたりてご活躍された野口エイ子さんが平成29年11月末日を以て退任され、厚生労働大臣、本会の家入会長(町長)より感謝状が贈られました。大変お世話になりました。



第33回 歳末チャリティもちつき

12月24日(日)、大津町民生委員児童委員協議会による餅つきがありました。ひとつひとつ願いを込めて完成した鏡もちは、町内の70歳以上のお一人暮らしの方々594世帯へ、年末の見守りと併せて民生児童委員さんによって届けられました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました
大塚商店様(プロパンガス提供)、中村製粉様(洗米協力)、菊池地域農協大津中央支所様(もち米提供)、村山孝幸様(もち米提供)



介護予防型ミニデイふれあい事業 地域交流会

共同募金地域助成金を活用して実施しました。



「介護予防ミニデイふれあい事業」とは、各地域の公民館・集会所等で行う介護予防と地域住民の交流を目的とした事業です。本会が大津町の委託を受け、現在23地区で実施しております。ミニデイを新たに立ち上げたい、ミニデイについて話を聞いてみたい等、ご興味のある方はご連絡ください。

大津町社協 ☎096(293)2027

12月4日(月)、「介護予防型ミニデイふれあい事業」(通称ミニデイ)の各地区の役員(運営ボランティア及び協力員)の交流会が行われ、20地区から57名の参加がありました。はじめに、地域包括支援センターから大津町の福祉サービスについて説明があり、その後は各グループに分かれてテーマに沿って情報交換を行いました。様々な意見が飛び交う中、各地域で「ミニデイを盛り上げていきたい」という役員さん方の想いは一つということが再確認できました。年に1度の交流会ですが、また来年度も笑顔で再会することを楽しみに、とても充実した時間の中での閉会となりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。





ふれあいバスハイキング

共同募金地域助成金を活用して実施しました



12月3日(日)、大津町在住の障がいをお持ちの方(40歳未満)及びその家族の方々が、西原村のミルク牧場で交流しました。牧場では、雄大な自然の中でそれぞれの家族が思い思いに過ごしてリフレッシュし、ウインナーやクッキー作りを通して、参加者間の交流を深めました。当日は、役場の担当職員や相談事業所職員も同行しました。社協では、今後も障がいをお持ちの方やそのご家族が孤立することのないよう、横の繋がりをつくるお手伝いをしていきます。

マッチングギフト寄付贈呈

12月6日(水)、東京エレクトロン九州株式会社及び従業員一同様より寄付を頂きました。貴社では、従業員と企業とが一体となって寄付活動を行う「マッチングギフト」を実施しています。これは、貴社の食堂で提供している一品を「マッチングギフトメニュー」に選定し、その代金の一部を募金として積み立て、会社がその同額を上乗せして净財を募る貴社独自の方法です。本会への寄付は、平成22年以来9回目となりました。誠にありがとうございました。



左 右
家入勲
萩尾一雄
副社長
社協会長

平成29年度 赤い羽根共同募金運動

10月1日～12月31日までの3ヶ月にわたり町内各地で展開した赤い羽根共同募金運動。自宅で、職場で、学校で、イベントで、お買い物先で…。様々な機会を通じて、赤い羽根共同募金への協力をお願いさせていただきました。



今年度は新たな募金会場としてH1ヒロセ大津店で街頭募金を実施しました。地域の皆様に「赤い羽根共同募金」に触れていただくことができました。

地域福祉活動への直接的な参加が難しくても、「募金」という形で協力し、大津町内の一人ひとりが何らかの形で「おおづまちをよくするしくみ」に参画することが、互いに助け合う大津町をつくる大きな力となります。今年もたくさんの方々のご協力により実施することができました。誠にありがとうございました。募金実績は次号でご報告します。

 11/12からいもフェスティバル会場 美咲野小・大津支援学校	 12/17イオン大津店会場 大津北小・護川小・室小・大津中・翔陽高校
12/17ヒロセ大津店会場 大津小・大津東小・大津南小・大津北中・大津高校	

災害義援金募集中

下記の義援金について受付期間が延長されました。義援金は中央共同募金会及び日本赤十字社を通じて被災地に送られます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| (1)「平成28年熊本地震義援金」 | 平成31年3月31日(日)まで |
| (2)「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」(福岡県) | 平成30年3月30日(金)まで |
| (3)「台風18号大分県災害義援金」 | 平成30年3月30日(金)まで |
| (4)「台風21号三重県災害義援金」 | 平成30年1月31日(水)まで |

- | | |
|-----------------------|--|
| ■受付 月～金曜 午前8時30分～午後5時 | ■受付窓口 大津町社会福祉協議会(老人福祉センター内)
さいとうみのる
斉藤 實 様(古城) |
| ■義援金受付報告(12月受付分) | 福岡県大雨災害義援金 ご協力ありがとうございました。 |



あなたのまちの ボランティアセンター

問い合わせ先 ☎ 096(293)2027



日頃よりボランティアの皆さんにおかれましては、多方面で活動いただき、たくさんの方に笑顔を届けていただいています。誠にありがとうございます。

本年も、皆さんのさらなるご活躍とご多幸をお祈りしますとともに、ボランティアセンターもよりいっそう、皆さんのサポートに努めてまいります。



配食ボランティア 椎屋さんの
切り絵(老人福祉センター展示中)

今年も児童・生徒さんからの年賀状をお届けしました



ボランティア協力校の児童・生徒さんが作成した941通の年賀状が届けられたのは、お一人暮らし、お二人暮らしのご高齢者宅のうち、民生委員さんの聞き取りの際にご希望のあった130世帯のお宅です。干支のイラストや飾りとともに、「体を大切にして長生きしてください」、「勉強を頑張ります」などの言葉が書き添えられています。一生懸命書いたことが一枚一枚から伝わるすてきな年賀状ばかりで、毎年たくさんの方がこの年賀状が届くのを楽しみにしていらっしゃいます。ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

大津町ボランティアセンター+I (ぶらす庵)

日頃より災害ボランティア活動へのご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。熊本地震から1年9ヶ月が経ちました。復旧・復興の歩みを実感する一方で、被災された方の「(少)だんの(少)らしの(少)あわせ」を築くにはもう少し時間がかかり、道のりもそれぞれです。そのような中、「頑張りすぎ」の方もたくさんいらっしゃるようです。地震に関連してお手伝いが必要になりましたら、どうぞお気軽にご相談ください。お手伝いは土曜日に行ってですので、ボランティアとして協力して下さる方も募集しています。

災害ボランティア活動を続けます!



放課後デイサービス「リーライズ(風の子保育園内)」でのボランティア



放課後デイサービス「リーライズ」より「お正月らしいレクレーションを提供してくださるボランティアさんを」との依頼があり、大津町ボランティア連絡協議会に所属する隅倉さん、内田さん、中村さん、千田さんご夫妻が協力してくださいました。冬休み期間中の12月25日から28日までの午後2時から3時の時間で、科学遊びや竹ぼっくり、ビュンビュン棒やキャンドル作り、ふれあいゲーム遊び等を提供していただきました。参加した子ども達は4日間お正月遊びやレクリエーションをいっぱい楽しみ、自分で作った作品は持ち帰って、ご家族と一緒に遊んだそうです。ご協力ありがとうございました。

